

様式1 令和5年度 山梨県立甲府城西高等学校 学校評価報告書

学校目標・経営方針	何事にも主体的に取り組み、創造する力と豊かな人間性を身につけ、社会に貢献する生徒を育成する。
-----------	--

山梨県立甲府城西高等学校校長 田代 剛久

本年度の重点目標	1 主体的に学び続ける力を育む(主体性)	達成度 A ほぼ達成できた。(8割以上) B 概ね達成できた。(6割以上) C 不十分である。(4割以上) D 達成できなかった。(4割以下)
	2 創造力を高める思考力・判断力・表現力を育む(創造性)	
	3 心身を鍛え、豊かな人間性を育む(人間性)	
	4 規範意識を高め、社会性を育む(社会性)	
	5 社会の情勢を意識し、主体的に社会と関わる態度を育む(協働性)	

評価	4 良くできている。
	3 できている。
	2 あまりできていない。
	1 できていない。

自己評価							
番号	評価項目	本年度の重点目標	具体的方策	年度末評価			
				方策の評価指標	自己評価結果	達成度	成果と次年度への課題・改善策
1	主体的に学び続ける力を育む (確かな学力の育成)	本年度の重点目標	①学習指導の工夫・改善に努め、自ら学び、考える力を育む。	学校評価アンケート	・「学習指導の工夫改善」 →評価A23. 9%、評価B53. 8%	B	昨年度よりも達成度が15%ほど、高くなっている。今後も、学習指導だけでなく、評価の妥当性などの工夫改善に努める。
			②授業を通して4つの力(理解する力、収集する力、まとめる力、伝える力)を育む。	学校評価アンケート	・「授業を通して4つの力の育成」 →評価A23. 4%、評価B53. 2%		
			③体験的な学習を重視し、興味・関心・意欲を高め、学び続ける力を育む。	学校評価アンケート	・「体験的な学習の重視」 →評価A24. 6%、評価B51. 7%		
			④目的意識を持って行動する態度を育む。	学校評価アンケート	・「目的意識を持って行動する態度の育成」 →評価A26. 9%、評価B55. 2%		
2	創造力を高める思考力・判断力・表現力を育む (豊かな心の育成)	本年度の重点目標	①全ての教育活動において指導の狙いを明確にし、「主体的・対話的で、深い学び」の実現に努める。	学校評価アンケート	・「主体的・対話的で深い学び」 →評価A21. 8%、評価B52. 3% ・「授業でのICTの活用」 →評価A30. 2%、評価B45. 3% ・「授業の目標提示と振り返り」 →評価A25. 2%、評価B49. 5%	B	3年生も含め、ICT活用はかなり進んでいる。しかし、科目・単元によっては活用していない授業も見られる。引き続き、「ICT活用」に取り組み、底上げしていく。また、「対話的な学び」は、自己・教師との対話でもあるので、そのような場面を設定しながら、生徒の成長につなげていく。
			②資格取得を奨励し、専門性の高い実践力を育む。	学校評価アンケート 資格取得結果	・「系列の特色を生かした授業」 →評価A22. 4%、評価B53. 3% ・「資格取得の奨励」 →評価A25. 1%、評価B52. 0%		
			③基礎的・基本的な知識や技能を身につけさせ、進路実現に結びつける。	学校評価アンケート 実力診断テスト 進路実績	・「ICT活用で学習習慣の確立」 →評価A19. 6%、評価B43. 7% ・「実力診断テストの活用」 →評価A18. 8%、評価B44. 8% ・「課外や小論文・面接の個別指導の充実」 →評価A27. 6%、評価B46. 5%		
3	心身を鍛え、豊かな人間性を育む (健やかな体の育成・特別支援教育の推進)	本年度の重点目標	①自己を正しく理解し、在り方・生き方について考えさせる取り組みを実践する。	学校評価アンケート	・「LHRや外部講師の講義の効力」 →評価A23. 1%、評価B51. 4%	B	卒業生や外部連携を生かした効果的な講演会を企画・運営するなど、自分自身を見つめ、考える機会をつくっていく。
			②部活動を通して心身の健康や健全な人間関係を築く力を育むと共に外部指導者を活用し、顧問の負担を軽減する。	学校評価アンケート	・「部活動での健康や人間関係力の育成」 →評価A32. 3%、評価B45. 6%		
			③教育活動全体を通して、道徳教育の充実に努める。	学校評価アンケート	・「LHRでの道徳教育の実施」 →評価A19. 2%、評価B45. 0%		
4	規範意識を高め、社会性を育む	本年度の重点目標	①基本的な生活習慣を確立させる。	学校評価アンケート	・「遅刻指導などの充実」 →評価A30. 7%、評価B49. 5% ・「あいさつ習慣の確率」 →評価A19. 6%、評価B67. 9%	B	粘り強い始業5分前の遅刻指導について、生徒の評価も高いので、朝の声かけを含めて、今後も継続した指導を行っていく。
			②社会人として必要なルール(規則)やマナー(礼儀)を身につけさせる。	学校評価アンケート	・「服装・頭髪指導の徹底」 →評価A32. 2%、評価B47. 8% ・「交通マナー指導の充実」 →評価A27. 0%、評価B50. 4%		
5	社会の情勢を意識し、主体的に社会と関わる態度を育む (地域や世界で活躍できる人材の育成)	本年度の重点目標	①NIEを活用して社会の情勢を知り、自らの意見をもつことができるようにする。	学校評価アンケート	・「授業やLHRでの新聞活用」 →評価A20. 2%、評価B42. 9%	B	パワーポイントを使った資料作成・発表スキルはかなり上達している。生徒自らが課題に見出し、課題解決に向けて発想、提案できるように仕組んでいく。
			②キャリア教育の充実に図り、個々の進路に向けての意識づけを行う。	学校評価アンケート	・「インターンシップ等の充実」 →評価A24. 2%、評価B54. 7% ・「産社やLHRの効果」 →評価A23. 8%、評価B50. 1%		
			③文化・伝統・芸術に触れ、豊かで健全な情操を育む。	学校評価アンケート 生徒感想文等	・「文化・伝統・芸術に触れ、情操を育む」 →評価A24. 6%、評価B52. 5%		

学校関係者評価	
実施日 (令和6年2月29日)	
評価	意見・要望等
4	・特に③の体験的学びを重視する点において、非常に力を入れて取り組まれている点が理解できました。 ・前日の総合学科全体発表会で感じたことは、生徒達は総合学科ならではの目的意識をもって必要な情報を収集整理し、体験的な学習も付加して上手く発表していました。先生方の指導やアドバイス、フォローが行き届いていると思います。 ・主体性を育む点は、学習指導の工夫・改善に努めている事、4つの力を育んでいる事、体験的な学習を重視している事、目的意識をもって行動する態度を育んでいる事、それぞれについて、生徒・保護者・教員から高評価をいただいていることは大変評価できると思います。 ・コロナが5類に移行して、総合的学習の時間や産業社会と人間などを中心とした、甲府城西高校の特徴的な体験的な学習の充実をさらに進めていただければと思います。そして、働き方改革にも目を向けた企画をお願いします。 ・各方針とも高評価となっているので、三者とも実感しているのだと思います。ただ、方針①と②については、自ら改善、意識しただけで達成できたか分からず、答えを提示しづらいものではあるので、今後も先生方には成果を求めて焦らせるのではなく、個人に寄り添ったサポートをお願いしたいです
4	・他校にはない資格取得のとり組みやスタディサプリを使った基礎学力の積み上げ、学習習慣の確立に尽力されている。 ・BYODの影響もあると思うが、生徒のICT活用の評価が高い、先生方には大変かと思うが、今後の仕事・社会生活において必要なスキルになるので、話題のAIも含めて積極的な活用を期待する。一方、資格取得・専門性の高い実践力の項目が全体的に低下傾向にあり、少し気になる。 ・創造性を高める事についても、高い評価をいただいている学校の取り組みが、生徒や保護者によく理解されていることがよくわかりました。総合学科発表会を拝見させていただきました。また、進路指導の充実についてもスタディサプリの活用や個別指導が充実していることがよくわかりました。ICTの活用については、PCやタブレット、携帯電話の使用についての様々な課題があると思いますが、生徒・保護者・教員の共通理解のもと安心した使用ができるような工夫をお願いできればと思います。 ・高評価となっているように、自ら積極的に取り組んだ生徒は達成感も強く現れ、保護者・先生方からも高評価になったと思う。ただし、低い評価をしている保護者も少なからずいる。分からない・知らないから「できていない」という評価につながりかねないので、これらについては保護者に細かく伝えていただきたい。
4	・部活動での優秀な成績から、心身の鍛錬に尽力されていることが理解できる。適切な道徳教育については引き続き指導していただきたい。 ・アンケートを見る限り、深刻ないじめはないと思いますが、小さなトラブルは数件あり、それに対して、先生が真摯によく対処・フォローしていただいていると思います。しかし「いじめ」は心の問題でもあり、原因や対処方法が一般化しにくい難しい事象だと思います。表面的に解決しても、潜在的にはくすぶっていることも多いと思うので、教育・フォローをお願いします。 ・人間性を育む点については、LHRや外部講師の講義などが充実している事、部活動を通しての人間関係を築く力が育まれている事、道徳教育や生徒指導関係の内容もしっかりと指導が実施されていることだと思います。 ・豊かな人間性を育むためには、どこかではなく、道徳や社会性の要素も複合的に捉えて、幅広い人間性を養ってほしいと思います。
4	・評議員会でもご報告があったように、厳しく取り込まれており、校内で生徒さんからあいさつをしてくださったことから、丁寧に指導されていることが伺えます。 ・登下校時に近隣住民と会うと多くの生徒さんが笑顔で挨拶してくれて、とても好印象を持つと同時に心も温かしてくれず、服装等も問題なしです。 ・特に交通違反が極端に少なくなっていることに驚きました。日頃の指導の賜物ではないかと思いますが、部活動の取り組みや厳しい生徒指導は甲府城西高校の特徴ですし、その取り組みは地域で評価されていると思います。多くの保護者は、厳しい生徒指導を「有難い」と思っているのではないのでしょうか。頑張ってください。 ・生徒指導の資料からも、遅刻や事故の件数が高評価につながっていることがわかる。これが今後、当たり前になることを強く願っています。
4	・様々な取り組みがなされており、幅広い社会的知見が得られていることが理解できた。 ・大学や外部講師との連携で、キャリア教育の充実が図られていると思います。インターンシップやオープンスクールへの参加も積極的だと思います。総合学科ならではのキャリア教育とそれに合致した進路指導に注力してほしいと思います。 ・社会性を育む項目も、高評価をいただいていた。新聞を活用した取り組みは、新聞を読む事が少なくなっている現代では、あえて大切な取り組みではないかと思えます。工夫を凝らして素晴らしい取り組みを実施してもらいたいと思っています。また、インターンシップや教養講演、美術館見学など文化・伝統・芸術に触れることは、情操教育としても大切で、生徒達のもつ可能性を引き出し、豊かな感性を育んでほしいと思います。 ・情報収集が簡単にできるようになった事で、他人に意見を求めずに自己解決で完了してしまいがちだが、同じ情報から様々な意見や考え方があろうという事を理解できるような活動や授業が増えればありがたいと思います。